

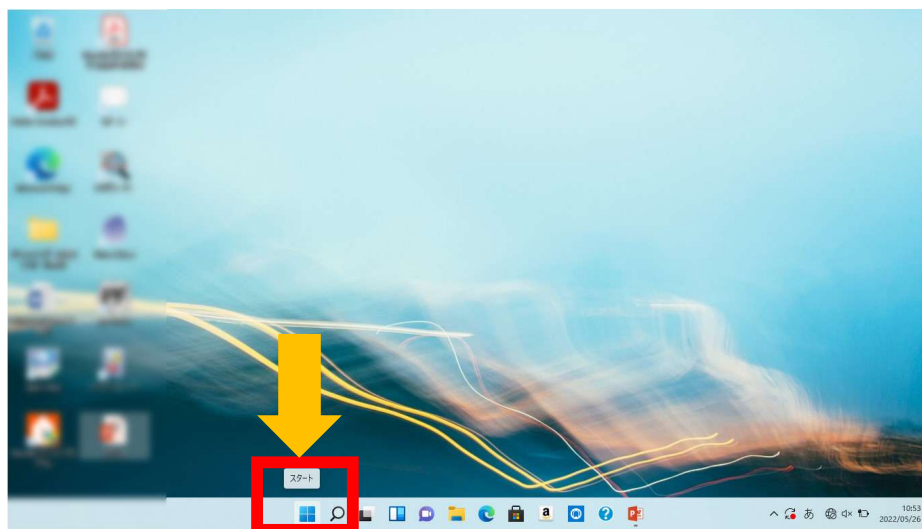
Windows11PC における各種設定方法について

1. IP アドレスについて

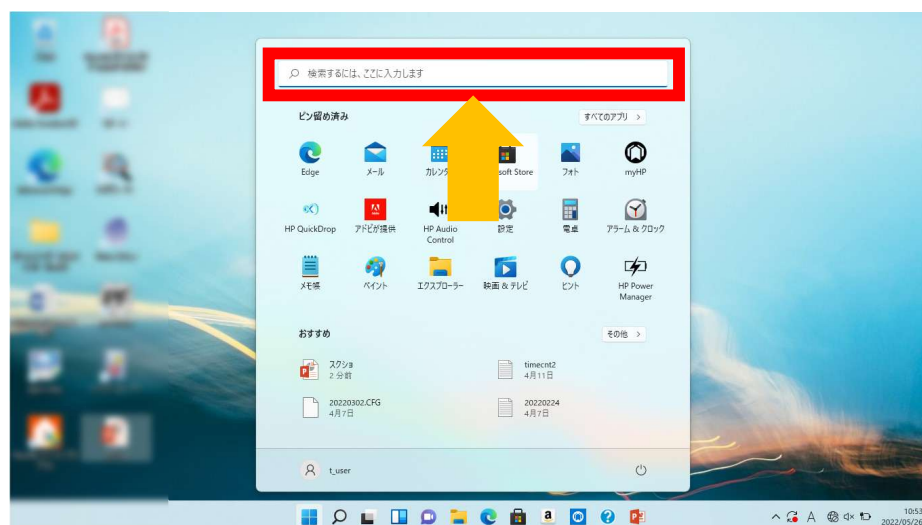
Windows11 の IP アドレスについては変更方法がいくつか存在するため、各種方法について説明します。

1-1. コントロールパネルを使用した変更方法

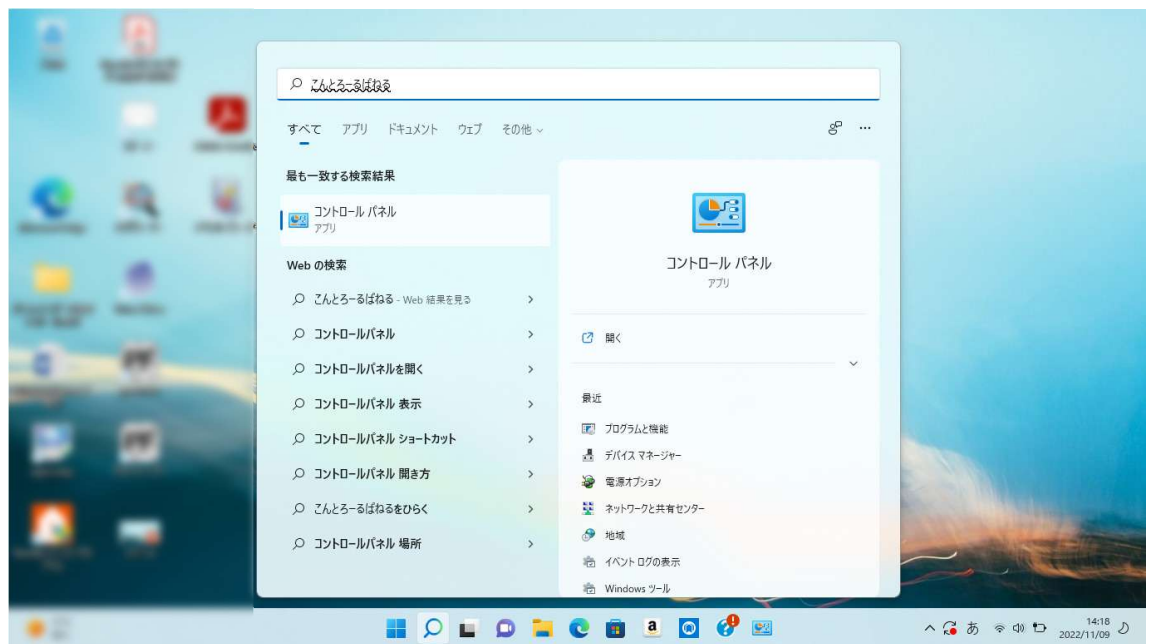
1) スタートボタンをクリックします。



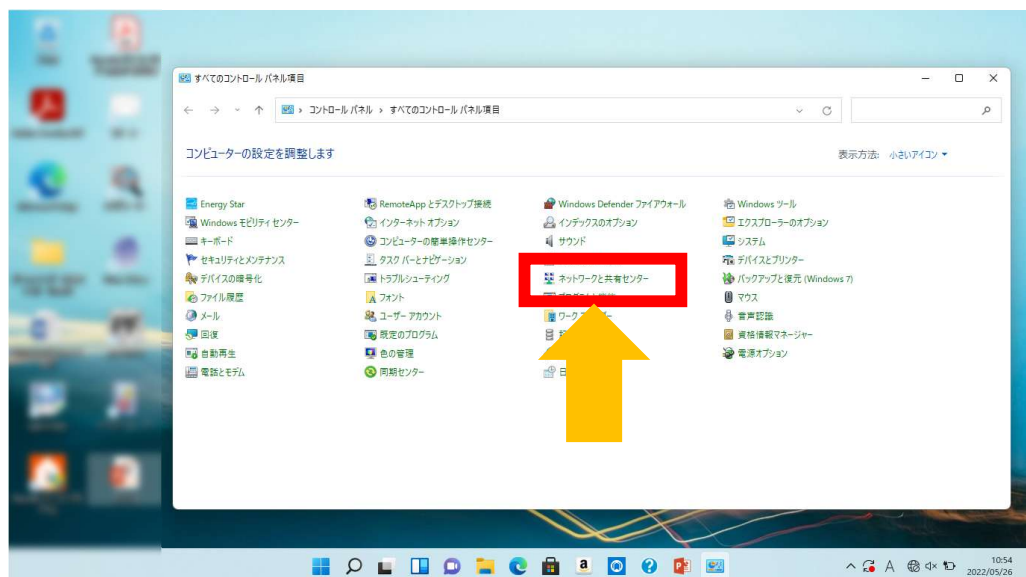
2) 検索バーに「コントロールパネル」を入力します。



3) 検索候補にコントロールパネルが出てきますのでクリックして起動します。



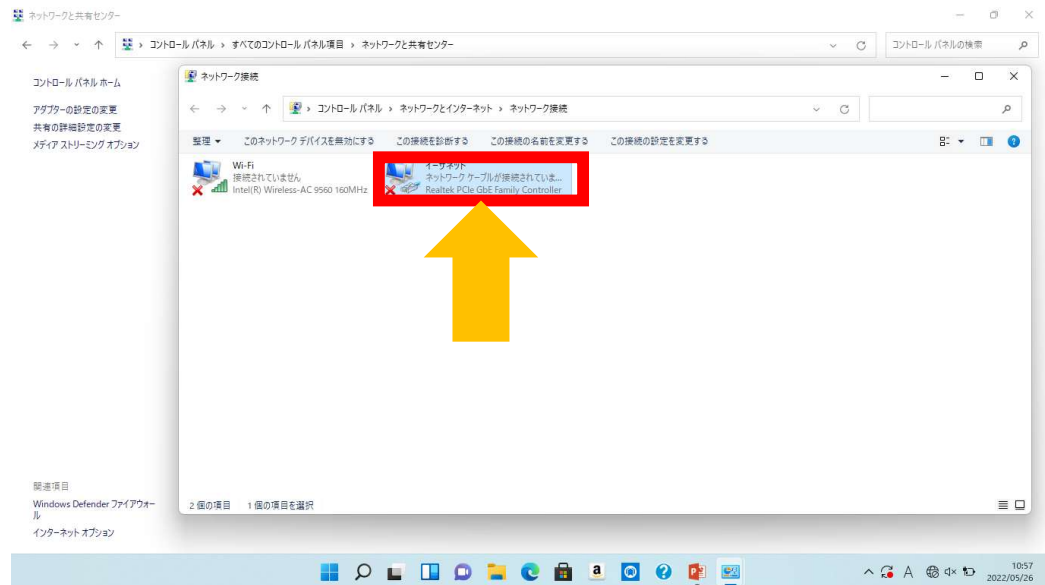
4) ネットワークと共有センサーをクリックします。



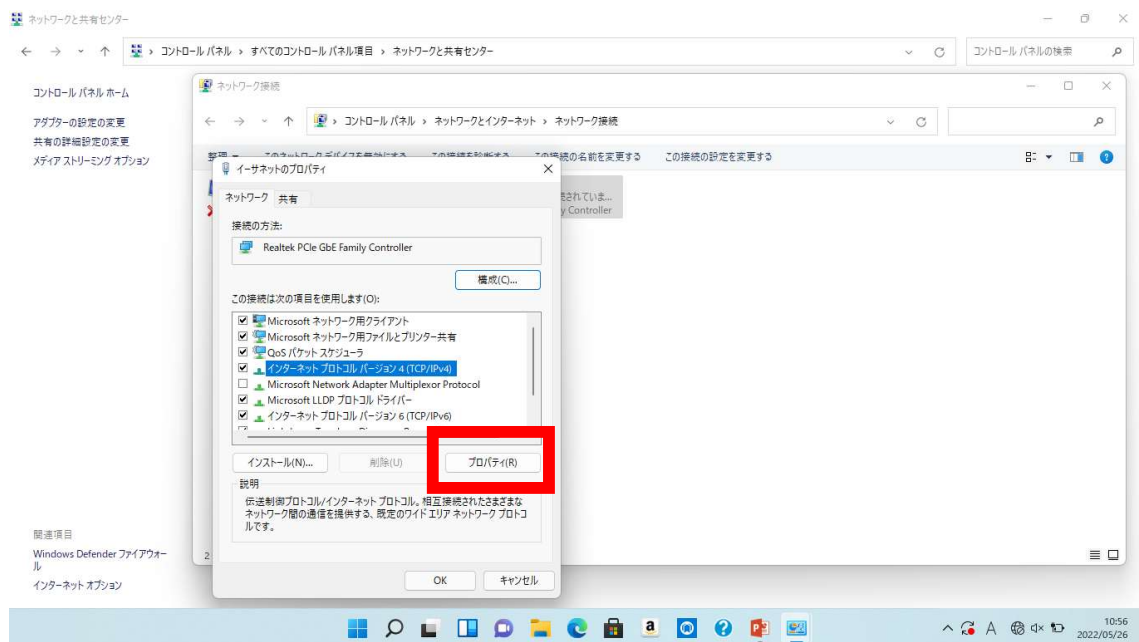
5) アダプターの設定の変更をクリックします。



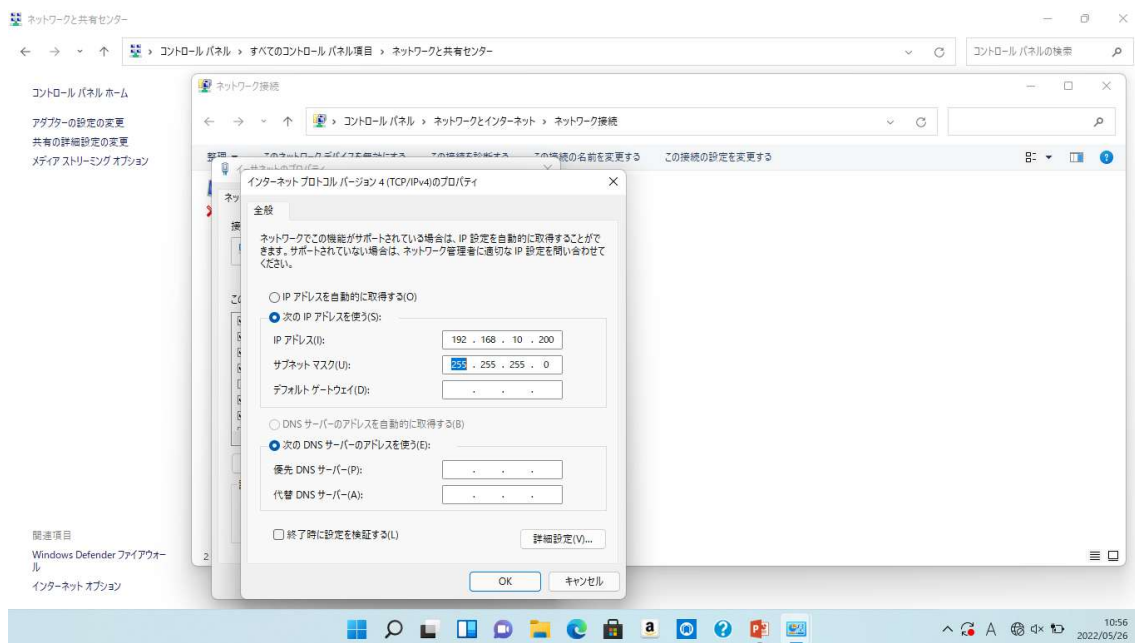
6) イーサネット(メーカーによって異なる可能性あり)をクリックします。



7) インターネットプロトコルバージョン 4 をダブルクリックまたは選択状態でプロパティをクリックすると設定画面が開きます。

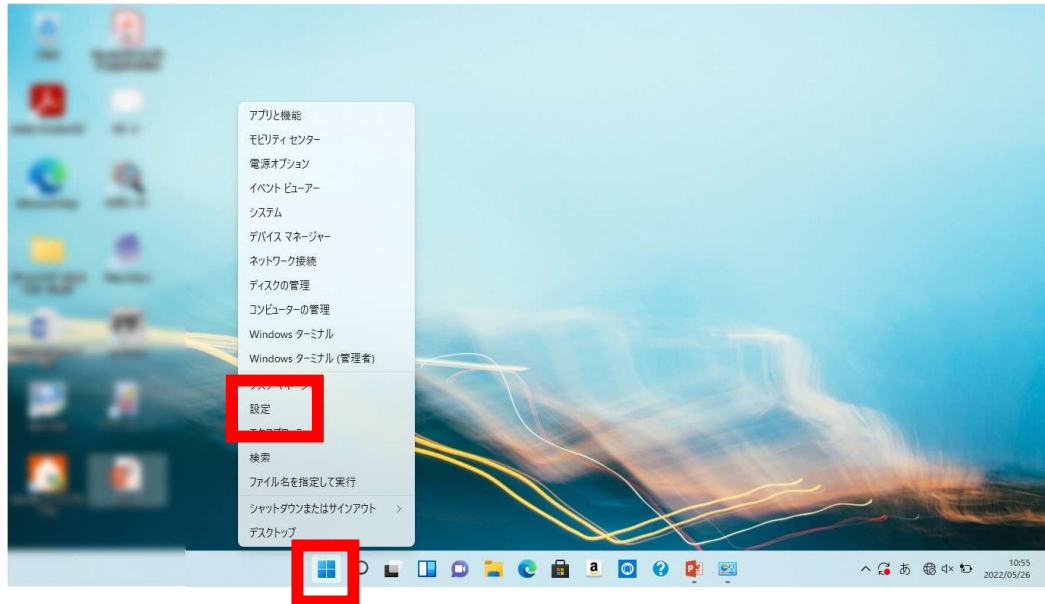


8) IP アドレスを入力します。
設定値に関しては各種装置の取扱説明書をご確認ください。



1-2. Windows 設定から変更する方法

1) スタートボタン右クリックします。



2) 上記メニュー内の「設定」をクリックします。

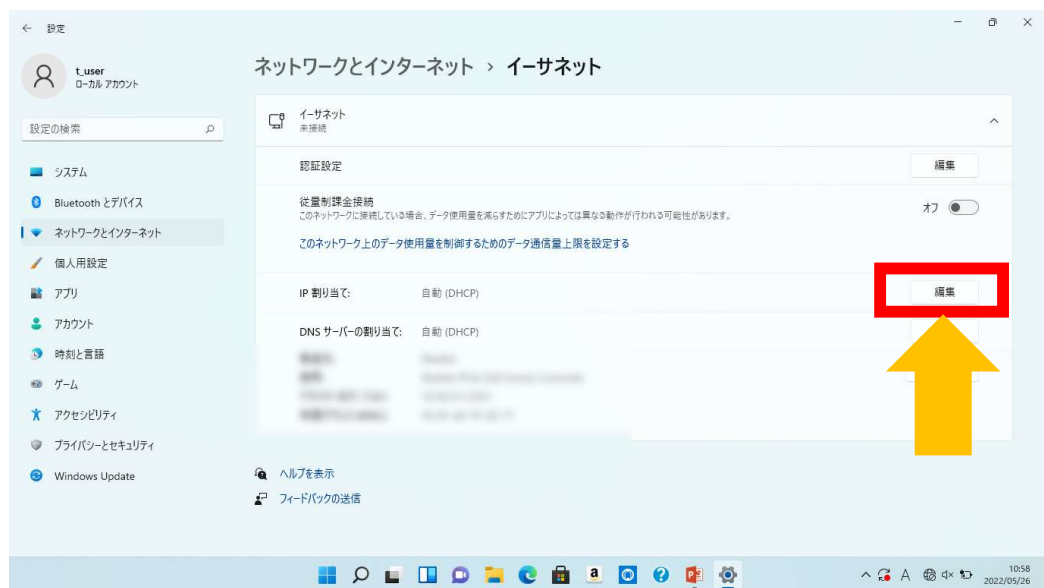
3) ネットワークとインターネットを選択します。



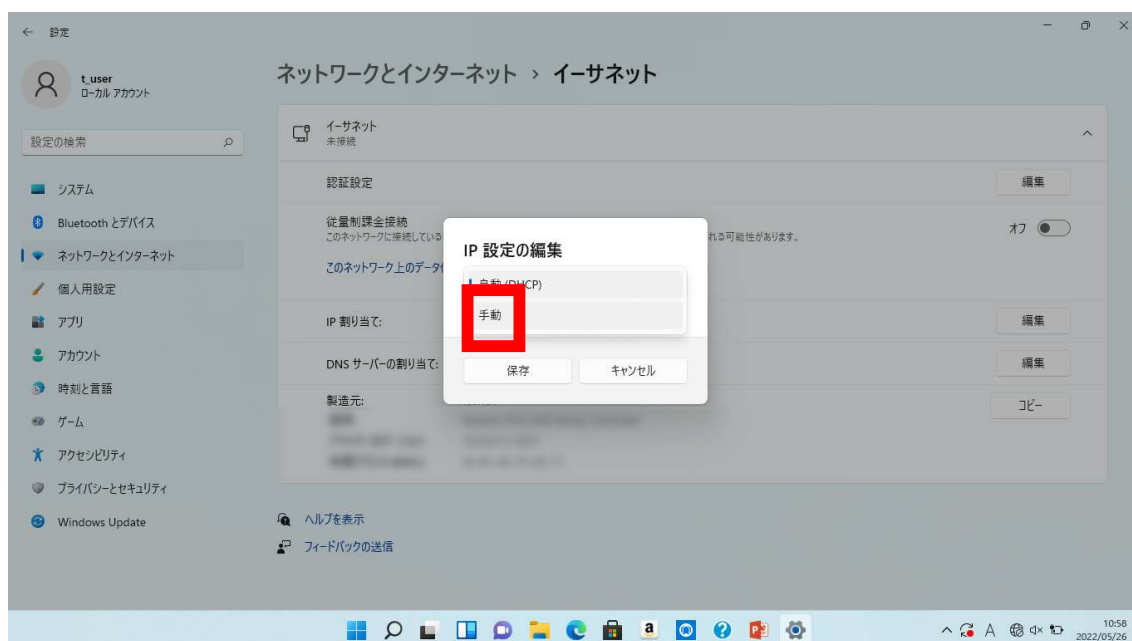
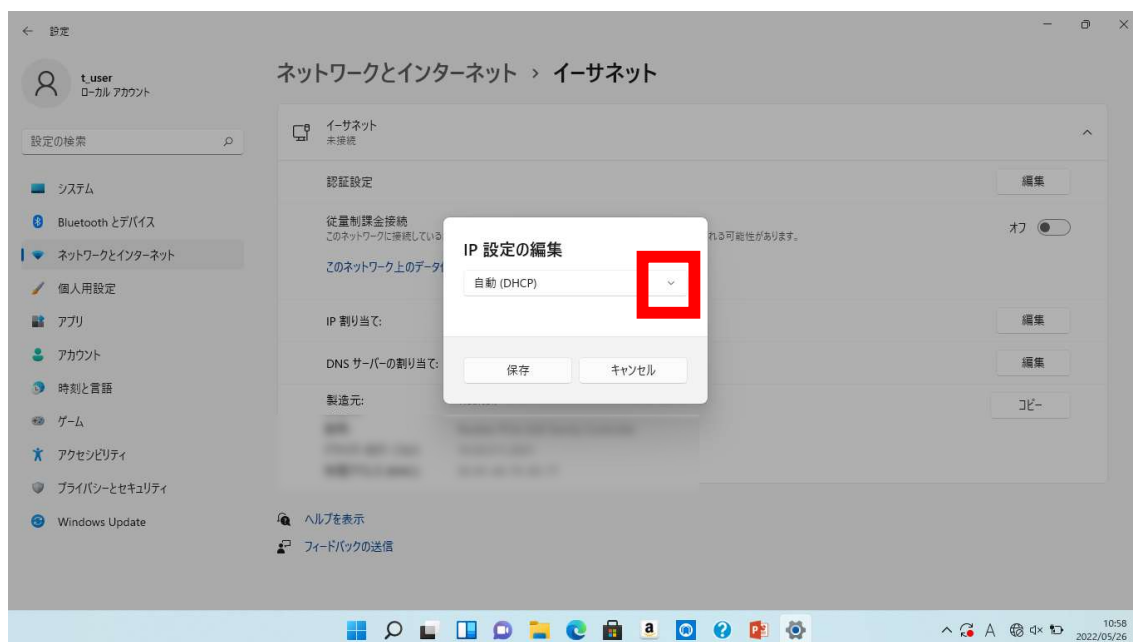
4) イーサネット(>記号の部分)をクリックします。



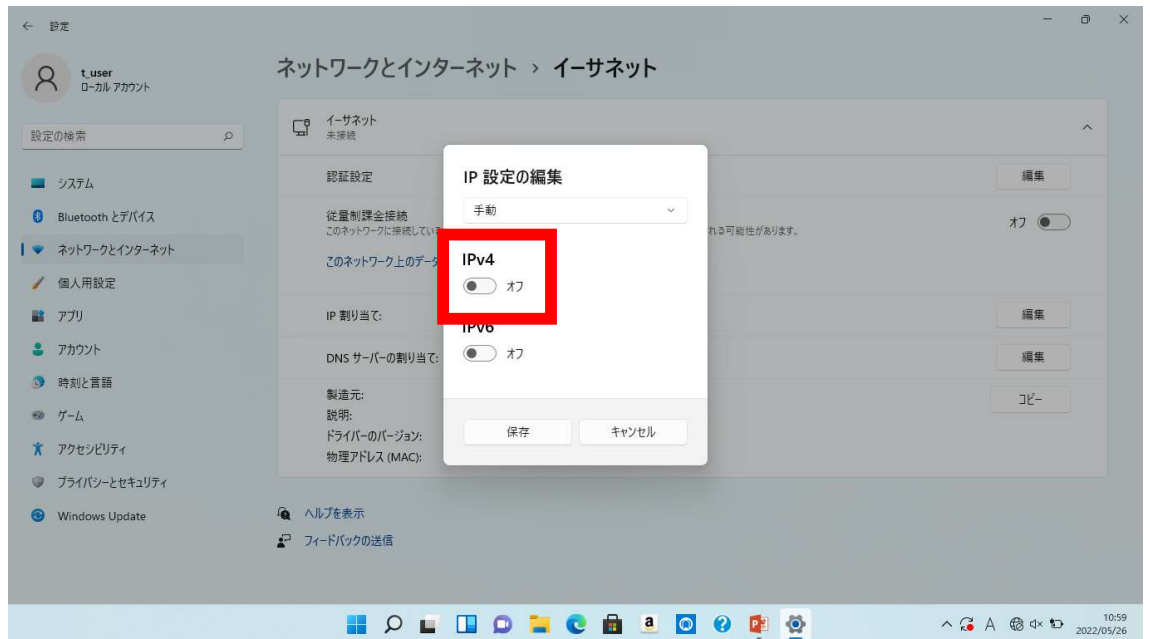
5) 「IP 割り当て」の「編集」ボタンをクリックします。



6) 自動(DHCP)の▼をクリックして手動に変更します。



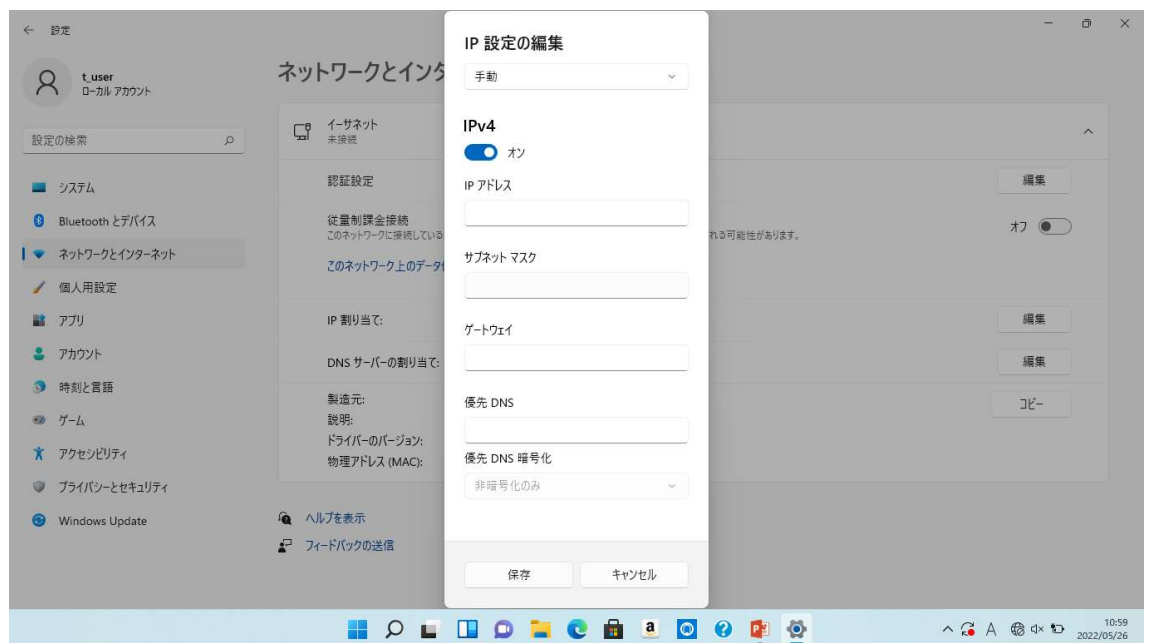
7) IPv4がオフであればクリックしてオンに変更します。



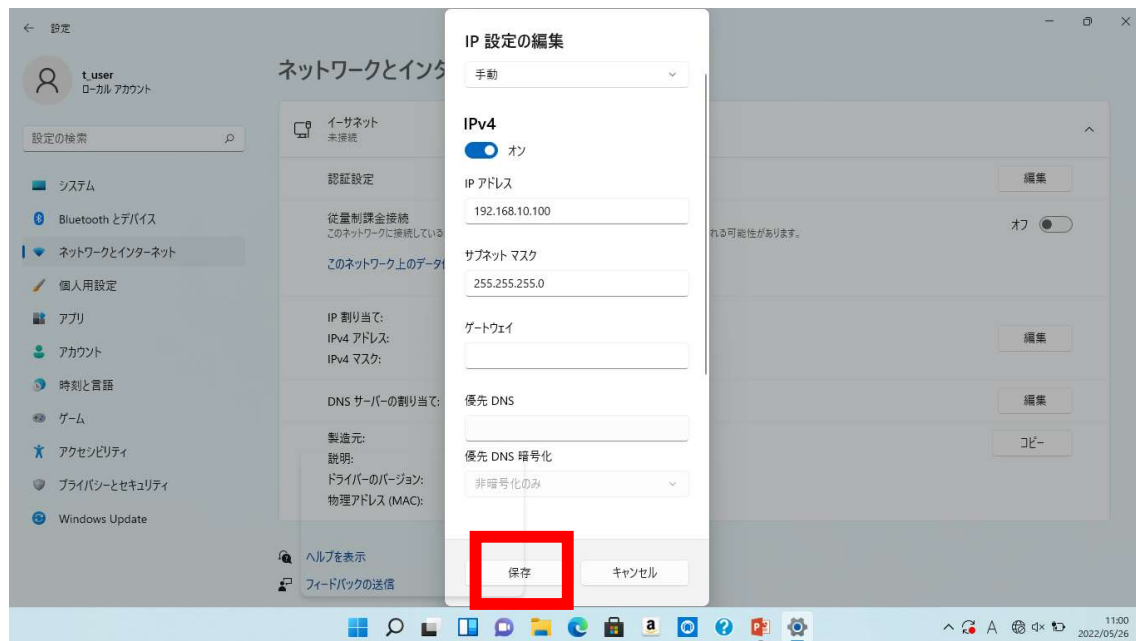
8) IP アドレスを入力します。この時「.」は自動で入力されないので忘れないこと。

サブネットマスクも自動で入力されないので入力すること。

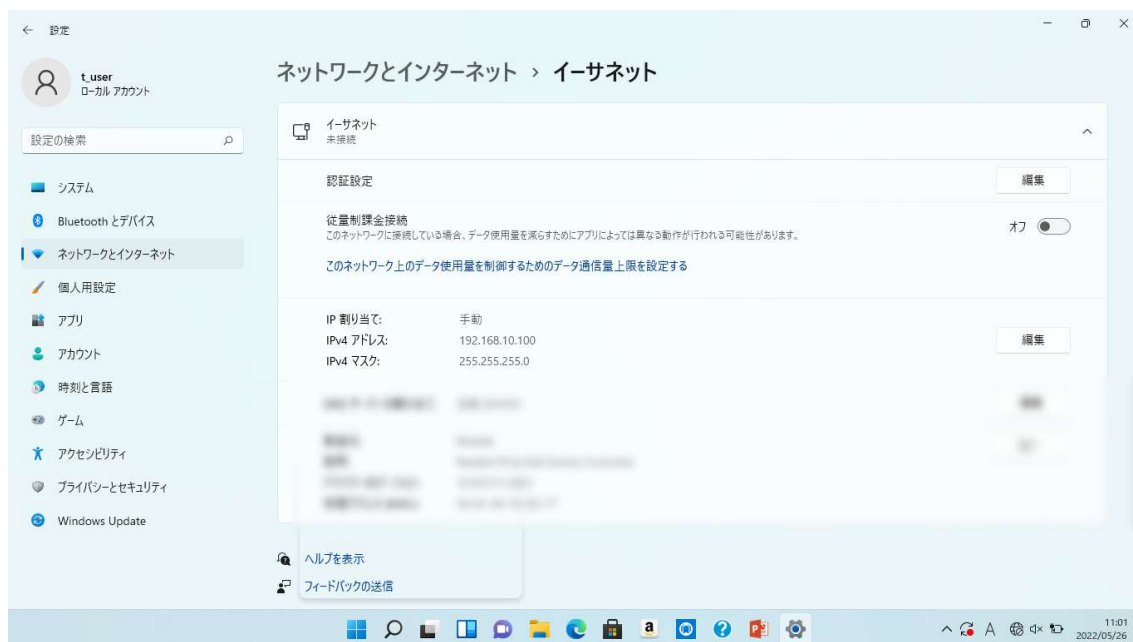
設定値に関しては各種装置の取扱説明書をご確認ください。



9) 入力後「保存」ボタンをクリックします。



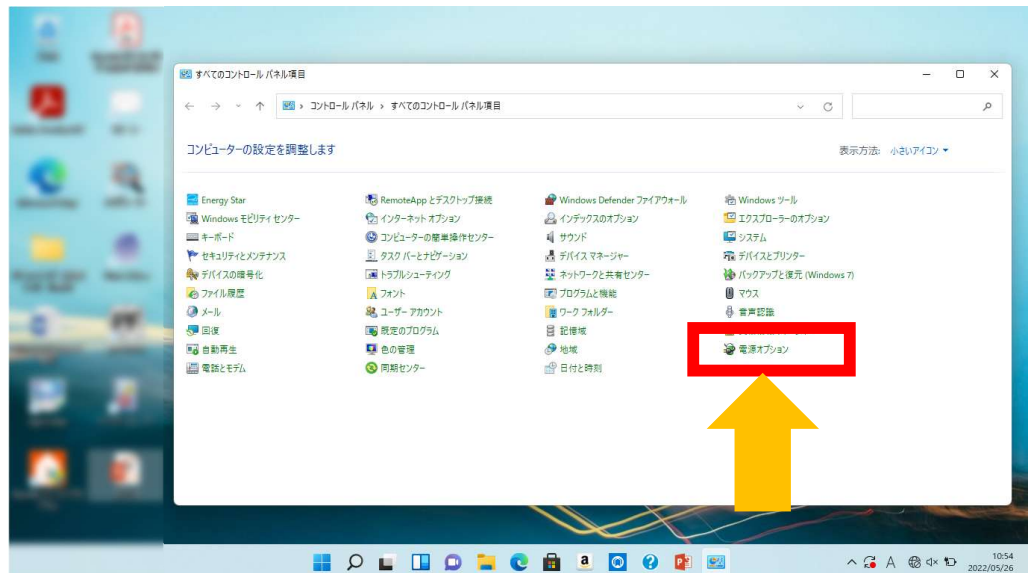
10) ネットワークとインターネットの画面で、設定した IP アドレスが表示していれば完了になります。



2. 電源設定に関して

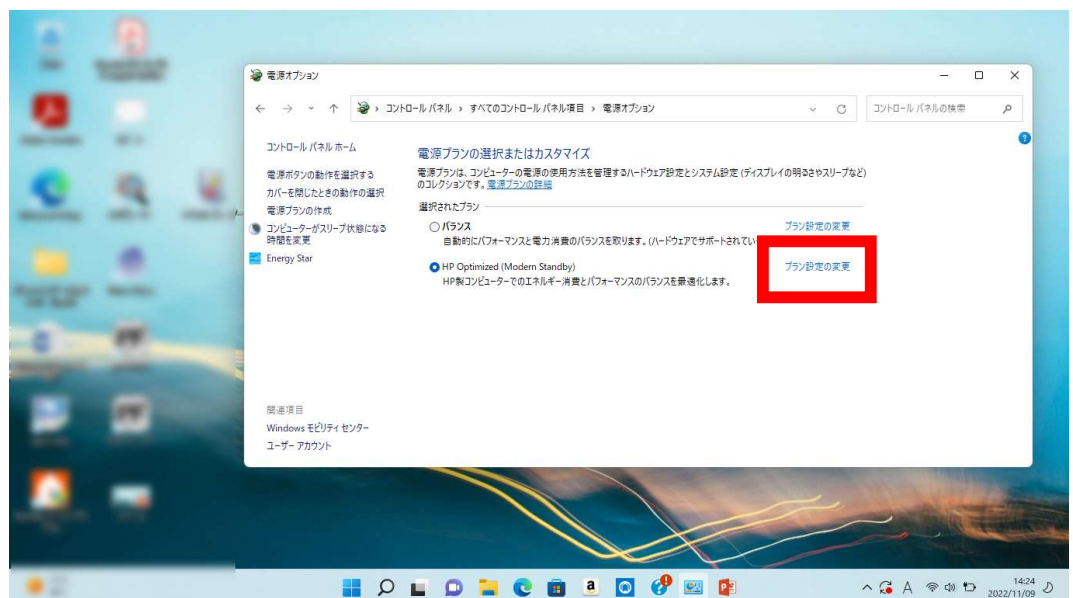
コントロールパネルを開きます。(詳細は 1-1.コントロールパネルを使用した変更方法を参照してください。)

1) 電源オプションをクリックします。

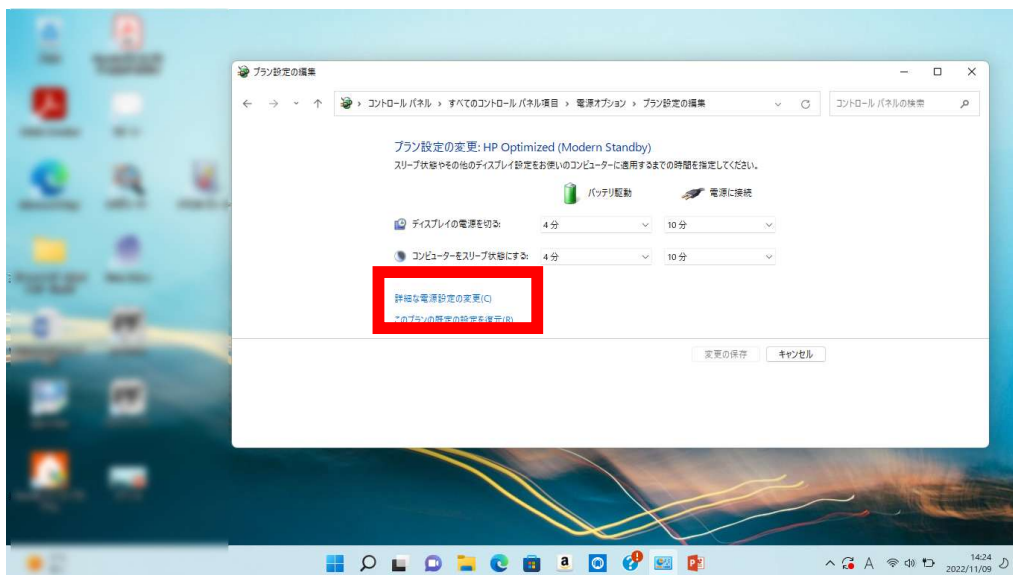


2) 電源オプションの画面にて今現在選択されている(ラジオボタンで選択されている)電源プランのプラン設定の変更をクリックします。

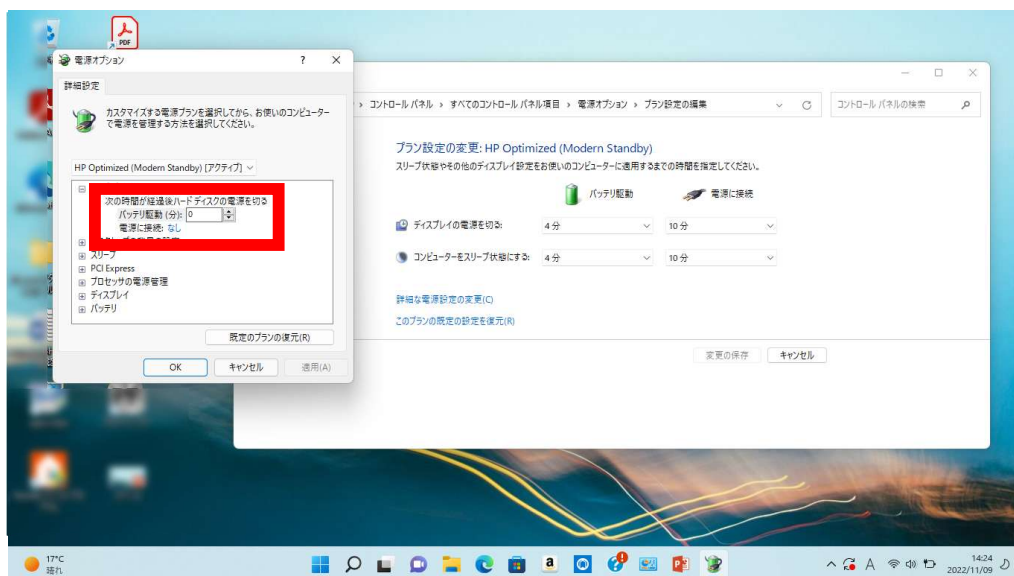
電源プランについてはメーカーごとに異なりますのでご注意ください。



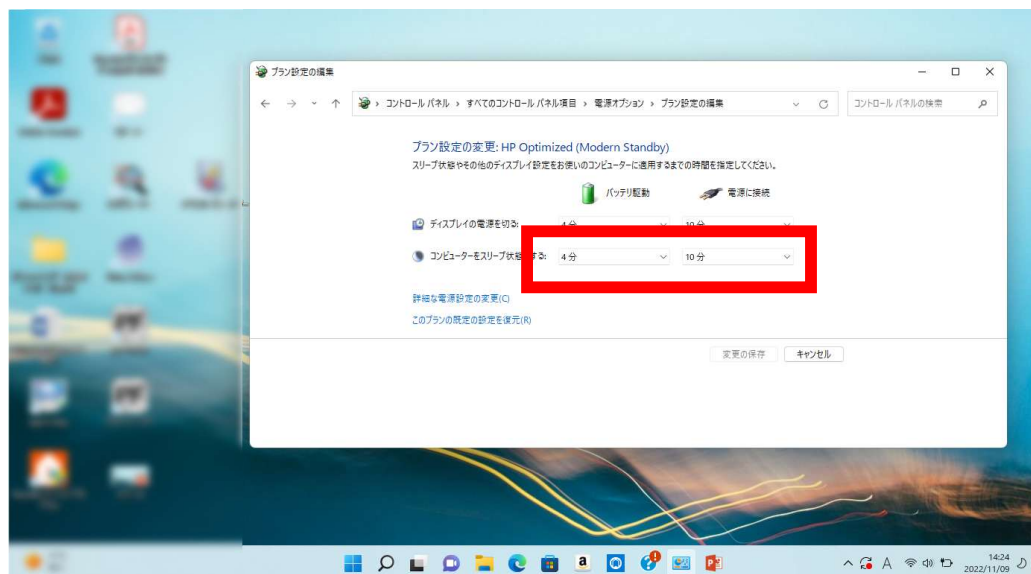
3) 電源プランの詳細が開いたら詳細な電源設定の変更をクリックします。



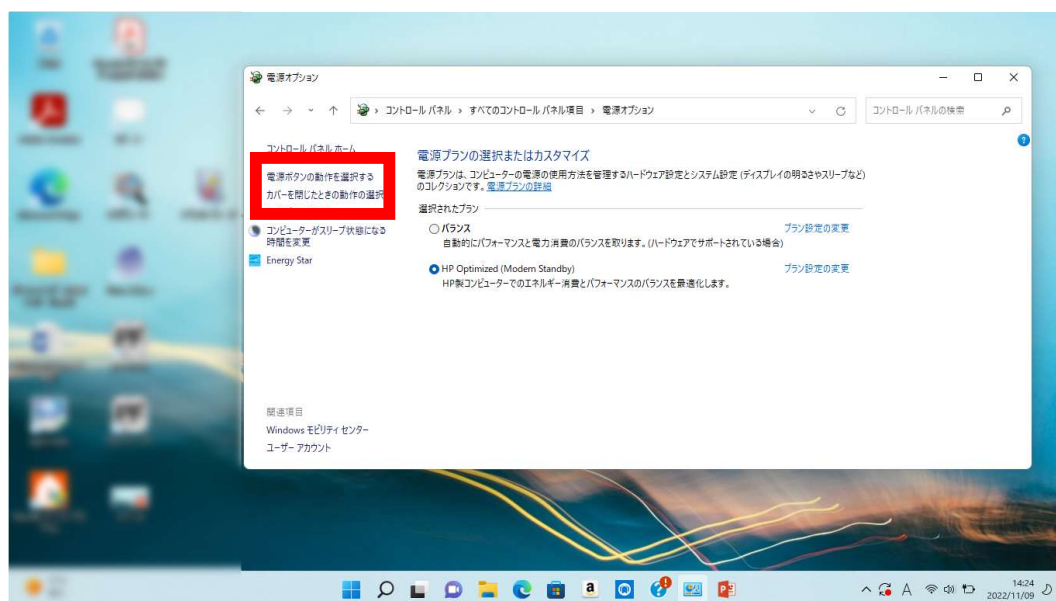
4) その後ハードディスクの欄を表示し「0 分」の設定を行います。ただし、SSD 搭載のパソコンに関してはこの設定はありません。



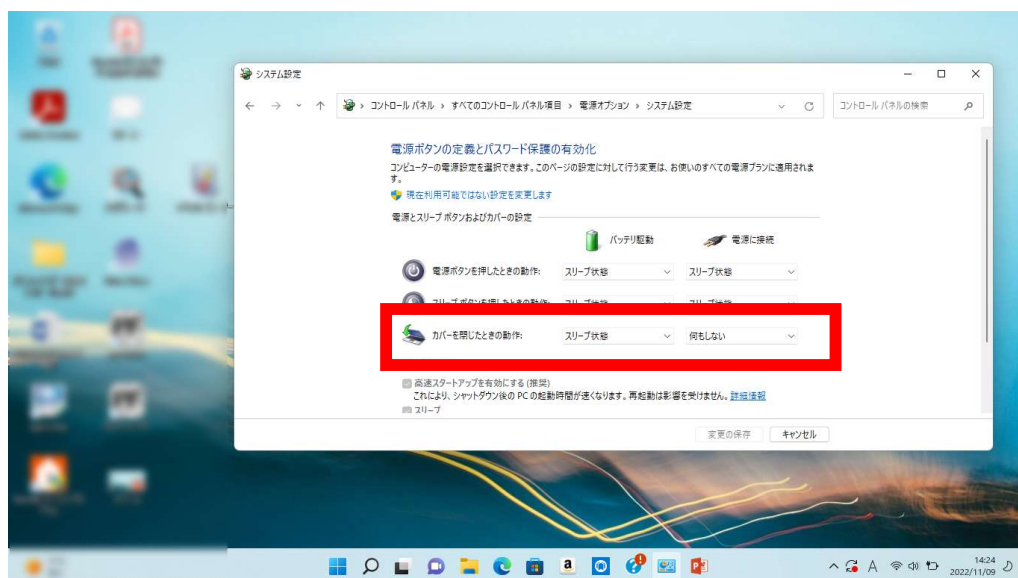
5) コンピューターをスリープ状態にするという項目は「無視する」にします。



ノートパソコンの場合はカバーを閉じたときの動作の選択をクリックします。



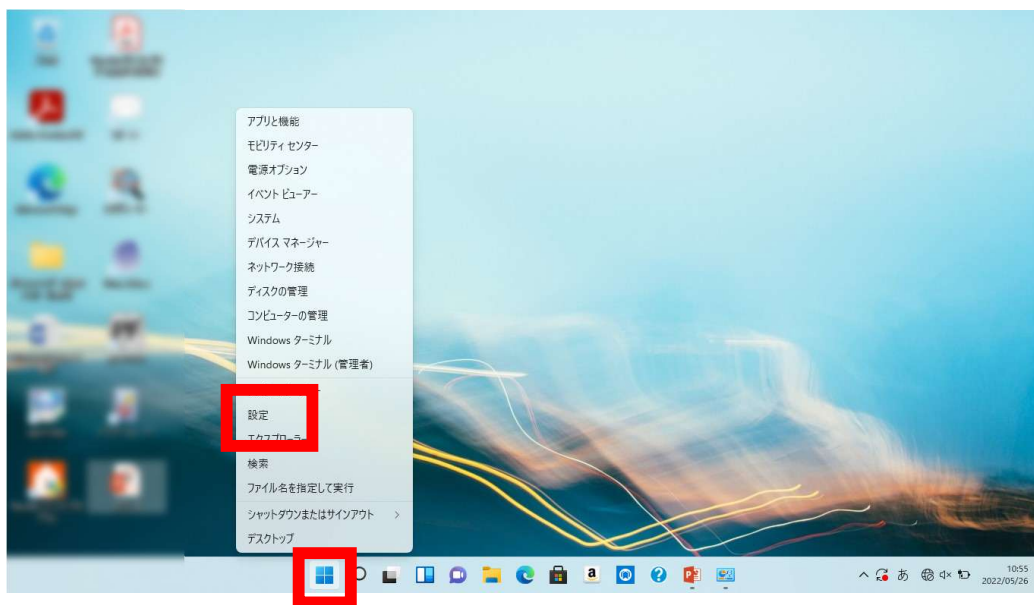
6)カバーを閉じたときの動作を何もしないに設定してください。



3. Windows Update の変更

※こちらではアップデートの停止はせず、一時停止の設定となります。完全停止をさせる場合については自己責任にてお願いいたします。

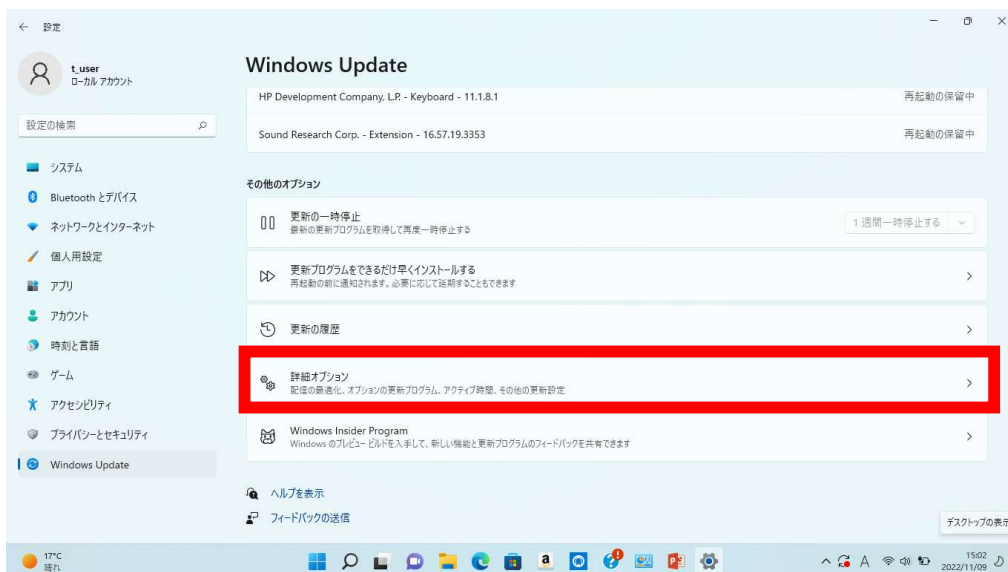
1) スタートボタン右クリックし、メニュー内の「設定」をクリックします。



2) Windows Update をクリックします。



3) ページの表記が切り替わりましたらページ下部の詳細オプションをクリックします。



4) 詳細オプション内の設定は全てオフに、アクティブ時間については設定した時間の間はアップデートしない仕様になります。

そのため、使用を考慮した時間の設定をお願いいたします。

